

要支援者避難生活 サポーターに (有償ボランティア) 登録しませんか？

災害時に高齢者や障害のある人など支援が必要な方が身を寄せる福祉避難所で、専門職とともに避難者を支援いただける

要支援者避難生活サポーターを募集します

活動内容

避難者の見守り支援、お話相手、体調確認、避難所内での環境整備など
※詳しくは裏面をご覧ください

登録の流れ

福知山市社会福祉協議会が開催するサポーター養成講座(2時間程度・無料)を受講

※どなたでも受講可能(資格・経験は問いません)

福知山市内に在住、在勤又は在学の満12歳以上の方(小学生を除く)
中学生はサポーターである保護者又は成人である家族とともに活動を行うこと

有償ボランティアとして福知山市に登録

要支援者とは

高齢者や障害により自力で避難が困難な方で、個人毎の具体的な避難支援の方法を市が福祉専門職と共に定めた「個別避難計画」の対象者のことをいいます。

福祉避難所とは

要支援者を含む介護が必要な高齢者や障害のある人等、一般の避難所では生活に支障がある人を受け入れる施設。福知山市では17施設が指定されています。

サポーター養成講座開催日時等につきましては、福知山市社会福祉協議会ホームページ、福知山市ボランティアセンター公式LINE(右記の二次元コード)等でお知らせします



【お問い合わせ先】

社会福祉法人
福知山市社会福祉協議会

TEL : 0773-25-3211 FAX : 0773-24-5282
e-mail : fuku-shakyo@coral.broba.cc

要支援者避難生活サポーターとは

要支援者避難生活サポーターは、災害が発生、または発生するおそれがあるとき、福祉避難所で、福祉避難所の専門職とともに避難生活を安心して過ごせる環境づくりを担う有償のボランティアです。社協の養成講座受講後、福知山市にサポーターとして登録し、避難所開設時に、市の要請に応じて可能な範囲で活動していただきます。

活動例

避難所開設・受入

要支援者の受入れのためベッドやパーテーション等の設置
避難受入時に避難者及び付添家族の体調確認

移動・移乗

ベッド、車椅子の移乗時の見守り、安全確保のために支える程度のお手伝い



食事

食事の準備、食事中の見守り、必要なものを届ける

排せつ

トイレまでの移動の見守りと安全確保のために支える程度のお手伝い

更衣

本人の更衣を見守る、整える程度のお手伝い

保清

手や顔を拭いたり、歯磨きをする準備など、必要に応じたサポート

状況観察

定期的なチェック項目に沿った健康状態の聞き取り

報告

避難者数や避難所閉鎖時の市への報告

その他

避難者及び付添家族のお話相手や相談相手になる。避難生活が長期化すれば、一緒にレクリエーションや体操の実施

ご都合に合わせて、可能な範囲で活動していただけます



※出勤要請は、大雨が予測される場合には、原則、警戒レベル3「高齢者等避難」発令時又は発令の見込があるときの安全に移動ができる段階で行います。その他の災害時においては、出勤の安全が確保されている場合となります。

お問い合わせ

社会福祉法人

福知山市社会福祉協議会

TEL : 0773-25-3211

FAX : 0773-24-5282

e-mail : fuku-shakyo@coral.broba.cc